



横瀬町 議会だより

No.105 2015. 1.15 発行

平成27年新年初顔合わせの会



今号の ここに注目！

新年を迎え、
ひと月がたち
ました。今号

は2～3ページに新議長・副議長
をはじめ全議員の「ことしの抱負」。
5ページでは12月定例会の議案審
議結果とピックアップ解説を掲載し
ています。

8ページはおなじみ「東奔西走」。
先進自治体の取り組みを学んできま
した。ぜひご覧ください。

東奔西走！ 議会活動
「学びました研修会、
見てきました先進地」

地方創生・町造林 2名の議員が登場

「町の考えは？」

一般質問

新たな年を迎えて
「ことしの抱負」

11月臨時会・12月定例会

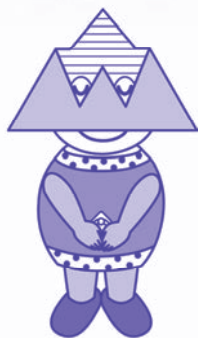
平成26年

P.8

P.7

P.2

お願いいたします



スコーさん

議員の本分は議場での発言が第一義の信念のもと、努めてきたつもりですが、皆様のご期待に添う議員活動になったでしょうか。任期もあと数カ月ですが、最後まで頑張ります。



おおのぶえ
大野伸恵

総務文教厚生
議会だより

雇用の確保・子育てしやすい町・高齢者支援・観光振興・生活環境整備、以上5つを重点に、バランスよく推進できるように頑張ります。



ないとうすみお
内藤純夫

総務文教厚生
議会だより

謹賀新年。本年は町議会も改選を迎えます。地域の皆様の方強い支援により働かせていただき、感謝の思いでいっぱいです。一人一人の声を大切に、住みよいまちづくりをしてまいります。



わかばやしすみこ
若林スミ子

総務文教厚生（委員長）
議会だより（副委員長）
秩父広域

輝かしい新春を迎え、おめでとうございます。今年は横瀬町にとって、1月の町長選、また4月の町議会議員選で、町を担う人たちが大きく変わります。今後のさらなる町の発展を期待いたします。



まちだゆうさく
町田勇佐久

産業建設
議会運営（委員長）
秩父広域

議長

若林新一郎



明けましておめでとうございます。

町民の皆様には町議会に対し、ご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年12月定例議会において前任者 関根 修議長の残任期間5カ月を議長として担当することとなりました。もとより浅学非才の身ではございますが、任期満了まで横瀬町内外において横瀬町のために精いっぱい務める所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年12月に埼玉県内の某市において、市議会議員の政治倫理条例違反が確認されたということがございました。政治倫理条例は、現在多くの自治体において制定されており、当横瀬町でも町長等三役並びに議員を対象とし、平成20年に制定されております。

当該条例の目的は、住民を代表する町長等及び議員が、その権限や地位の影響力を不正に行使して、自己または特定の第三者の利益を図ることを防止することとあります。町民の皆様にもご承知おきいただきたいと思います。

本年が、町民の皆様にとってよい年となりますようお祈り申し上げ、ごあいさついたします。

今年もよろしく

明けましておめでとうございます。予想される自然災害に備えたまちづくり、町民が安心安全に暮らせるまちづくりを進めていきます。町民のための議員として日々努力いたします。



あかい もりお
赤岩 森夫
産業建設（委員長）
議会運営・議会だより

今年も横瀬町のさらなる発展と町民の皆様の幸せ実現に向け、「町民の想い叶えます」を目標に、年2回の対話集会と広報を通して、積極的に議員活動に邁進していきます。



わかばやし そういちろう
若林 想一郎
産業建設（副委員長）
議会だより

「新たな年を迎えて」
議員、今年の抱負

在職期間も残り3ヵ月あまりとなりました。最後まで与えられた任務に全力で取り組みます。また、4月の町議会議員選挙には再度立候補の予定です。今まで以上のご指導をお願いいたします。



わかばやし せいへい
若林 清平
産業建設・議会運営
議会選出監査委員

皆様におかれましては、輝かしい新春を迎えられたこととお慶びを申し上げます。今年も引き続き、皆様が明るく豊かに生活が営めるよう雇用問題に努力を傾注してまいります所存です。



こいずみ はつお
小泉 初男
総務文教厚生

副議長

新井 鼓次郎

明けましておめでとうございます。町民の皆様には、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年暮れの総選挙では、自公連立与党が圧勝しました。景気回復が地方になかなか波及しない中、強い経済政策、特に地方経済の底上げ「地方創生」が期待されます。少子高齢化に伴う人口減少に歯どめをかけ、東京圏への人口集中を是正し、地方の「まち・ひと・しごと」を創生することを目的とするこの政策は、消滅可能性都市「横瀬町」にとって、まちの特徴を活かしたプランを立て、取り組んでいかなければならない大きな課題です。

今年、横瀬駅南側道路及びその周辺の開発計画、町民グラウンド（下面）の人工芝化事業など、公共交通利用促進や観光客誘致を考慮した事業が展開されます。今後も、横瀬町固有の資源を活かし、自立のまちを目指し、さらなる活性化を推進したいと考えます。

私たち議員一同、その役割と責任の重さを自覚して「暮らしやすいまち」づくりに、全力で取り組む所存でございますので、なお一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとって実り多き年となりますことを心より祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。



増改築が進む 児童館

平成 26 年 12 月定例会
(12 月 9 日)



小学 6 年生まで受け入れが可能となります

町に聞きました

平成 26 年度 補正予算

12 月定例会の一般会計補正予算は、1010 万円の増額となり、歳入歳出の予算総額は、39 億 7483 万円となりました。

歳入では、国庫支出金 915 万円増・県支出金 143 万円増が主なものです。

歳出では、民生費 1961 万円、衛生費 1407 万円、総務費 728 万円などが主な内容です。議会は、予算執行について適切なチェックを行っています。

主な質疑

問 時間外勤務手当の補正が多いようですが。
答 給与改定及び業務量の増加によるものです。

ほか、特別会計での質疑はありませんでした。
今議会に提案された補正予算 6 件について、全員賛成で可決しました。

11 月臨時会

平成 26 年 11 月 5 日に臨時議会が行われ、横瀬町学童保育室条例の一部を改正する条例、町民グラウンド人口芝・照明設備新設工事請負契約の締結について可決しました。

12月定例会で審議した ものから、ピックアップ!

わかりやすく
解説します!!



議会審議のうち、予算と並んで重要なものが条例の「制定」「改正」「廃止」です。
(条例は、法令に違反しない限りにおいて町の事務に関して定めることができます)

また「専決処分」とは、議会の議決または決定すべきことについて、町長が議会に代わって処分することです。議会を招集するいとまがないときに行うものと、議会の議決によりあらかじめ指定したものがあります。

平成 26 年 12 月定例会で審議した議案と審議結果

専決処分の承認

平成 26 年度 一般会計補正予算 (4 回目)

全員賛成 承認

報告を受けました

横瀬町新型インフルエンザ等対策行動計画について

条例「制定」「一部改正」

横瀬町放課後児童健全育成事業の
設備及び運営に関する基準を定める
条例

横瀬町職員の給与に関する条例の一部を改正する
条例

詳しい内容が
載っています



以上すべて 全員賛成 可決

平成 26 年度 各会計予算を補正しました

一般会計 (5 回目) ・ 国民健康保険特別会計 (2 回目)
介護保険特別会計 (2 回目) ・ 下水道特別会計 (2 回目)
浄化槽設置管理事業特別会計 (2 回目) ・ 水道事業会計 (2 回目)

以上すべて 全員賛成 可決

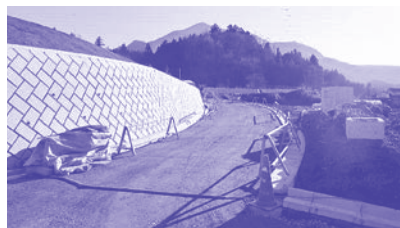
その他

町道路線の変更について
町道路線の認定について

詳しい内容が
載っています



以上すべて 全員賛成 可決



選挙 (議長・広域議会議員)
議長: 若林新一郎
広域議会議員: 町田勇佐久

ここが新しく
なります

国民が安心して暮らせるエネルギー政策を
求める意見書に関する請願

委員会付託

放課後児童健全育成 事業とは

児童福祉法の一部改正により、新たに放課後児童健全育成事業の設備・運営に関する基準が定められました。最低基準では、利用児童が、明るく衛生的な環境において、適切な訓練を受けた職員の支援により、健やかに育成されることを保障し、常に向上に努めるよう規定しています。横瀬町学童保育室も新たに6年生までの児童を受け入れられるよう、現在児童館の増改築が進んでいます。

町道路線の変更と認定

横瀬駅南側から、宇根コミュニティ広場方面へ抜ける細い道路ですが、芝桜の観光客が利用している道路です。今回道路幅も拡幅され、横瀬駅方面への道路と繋がりました。平成 24 年度から計画実施され、国庫補助金を約 55% 受け、総額約 7,000 万円の工事費により完成しました。今後の地域活性が期待されます。



秩父広域市町村圏組合議会からの報告

設計理念は
「周辺環境への調和」

新火葬場、建設始まる

平成 28 年度の完成を目指す新火葬場は、秩父地域の自然環境を最大限に生かし、故人を偲ぶにふさわしい厳粛さと安らぎのある施設といたします。

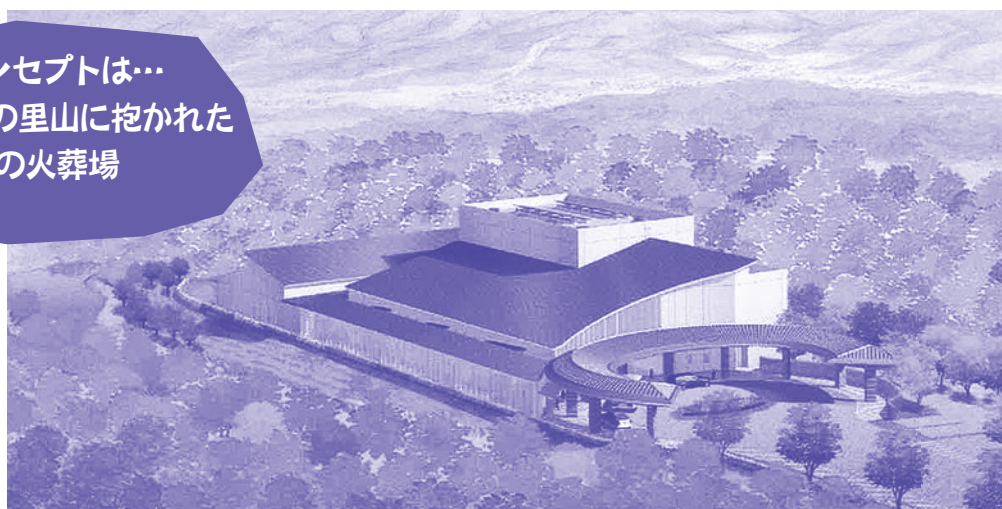
比較的会葬者の多い秩父地域の習慣に配慮するとともに、周辺の環境と調和しながら、末永く利用できる施設とすることを設

計の理念としています。

平成 26 年 12 月 8 日に、守屋八潮・斉藤組特定建設工事共同企業体が落札。落札率は 78.17% です。

今後、順調な建設工事を望みます。なお、市営馬場については、羊山公園に移設の予定です。

コンセプトは…
郷土秩父の里山に抱かれた
「里の森」の火葬場



所在地 秩父市大宮 537 番地 2 外地内
敷地面積 約 2.28 ヘクタール
構造規模 鉄筋コンクリート造、一部木造
地上 2 階
建築面積 約 2750 平方メートル
延床面積 約 2900 平方メートル

施設概要 人体炉 4 基、動物炉 1 基
告別ホール 告別収骨室 4 室
待合ホール 待合室 5 室
(50 人収容 4 室、25 人収容 1 室)
駐車場 90 台 (うち車いす利用者用 2 台)
バス駐車場 5 台

若林清平 議員、感謝状を贈呈される



このたび、総務大臣 高市早苗様より感謝状を贈呈されました。その理由は、35 年以上、町議会議員を務めたことによります。これもひとえに、ご支援をいただきました皆様方のお陰と深く感謝するとともに御礼申し上げます。

若林清平

報告

12 月 15 日付 関根 修議員、12 月 26 日付 富田能成議員が議員辞職しました。



ないとうすみお
内藤純夫議員が聞く！

「地方創生」に対する町の考えは

問

先日、新聞各紙に加藤町長勇退の報道がなされたが、4期16年、堅実な町の運営をなされ、行財政改革、道の駅あしがくぼのオープン、木造校舎の耐震改修、特に寺坂棚田や兵の沢の氷柱への取り組みは町民と向き合ってきた施策であり、協働の町づくりの花が開いたと感じている。在任中の感想等を、答弁願う。

答

町長…私は4期16年の間、職員育成に努めてきました。地方公務員は仕事に対して受動的な面があつたため、まずは職員同士のあいさつの励行から始めました。現在は各課に能動的に動ける職員が行き渡ってきたので、国の施策である地方創生に対してもしっかりと応じることができると思っています。また、私は心の強さを出す町政に取り組んできたと思っています。

問

安倍内閣が行う「地方創生」では、交付金を配分するに当たって、地方からの提案を点検することだが、地方創生対策室等を設置して、役場の総力を挙げた取り組みが必要ではないか。

答

副町長…地方版総合戦略を平成27年度中に策定するため、現在、役場内で調査・研究をしています。国・県・企業等、さまざまな人の協力を得ながら、総合戦略をつくっていききたいと思っています。

問

役場内では、パンの販売等さまざまな営業活動が行われているが、営業を認める管理等は適切にできているのか。

答

総務課長…庁舎管理規則に従って適切に管理しています。



おおののゆえ
大野伸恵議員が聞く！

最初の一步として国産材利用の掲示板を

問

町の基本構想、基本計画には林業の振興がうたわれている。しかし、有効な手立てが行われていない。横瀬町の町造林についても伐採期を迎えようとしているが、今後の取り組みは聞こえてこない。

答

ある研修に参加した際に、「日本の林業を守るため、国産材の利用促進の最初の一步として選挙候補者ポスター掲示板に日本産材を利用してほしい」と言われた。国産材利用のメッセージとして、よいと感じたが、現状はどのような状況か。

総務課長…現在は経費や設置場所を考慮してアルミ製のものを使っています。

問

役場内には、臨時職員や任期つき短時間勤務職員など、一般職以外の職員が多く働いている。町民にはすべて「役場職員」という認識だが、地方公務員法に

答

総務課長…すべて地方公務員法に規定する一般職です。新採用時等に内部研修を行うことで対応しています。



一般質問とは、議員が政策提言も含めて町政全般について質問するものです。質問したい議員は、事前に「こういう質問をします」ということを示した「通告書」を提出しておかなければなりません。なお、横瀬町の本会議一般質問の持ち時間は、原則1人1時間以内です。



知ってください！ 議会活動

会議だけじゃない！
「見て・聞いて・じかに感じる」
これも議員の仕事です。



会議で協議したり、調査をすることだけが議員の仕事ではありません。
今回の研修会では議員としてのあり方を、視察研修では水源地を守る取り組みについて
学んできました。



平成 26 年度 町村議会議員研修会

2014.10.17 (金)
議会議員：10 名

～政治は川の流れの如し～ 政治で経済を動かす時代

町村議会議員研修会が 10 月 17 日、吉見町の「フレサよしみ」で開催されました。講師は、時事通信社の田崎史郎氏。
「政治で経済を動かす時代」と題した講演は、「政治は川の流れの如し」という言葉が印象的な有意義なものでした。

東(奔)西走 ヒントはどこにある？ 視 察 研 修

佐久市における水源地を守る取り組みについて、佐久市長から概要説明を受けました。

長野電鉄観光客誘致への取り組みについて、臨時貸切電車「ゆけむり」に乗車し、概要説明を受けました。

鉄道模型を使った観光客誘致事業について、鉄道ファンに人気の「トレインギャラリー長野」を視察しました。

バイパス建設による町への影響について、志賀中野有料道路及び関連道路と湯田中温泉の現状も視察してきました。



佐久市での質問風景



ゆけむり号



トレインギャラリー長野

秩父地域 3 議員連盟 現地視察

2014.11.25 (火) 議会議員：7 名

水源地・長野鉄道・湯田中温泉の 現状を視察

編集後記



12月定例会の冒頭に、加藤嘉郎町長の勇退あいさつがありました。4期にわたり、横瀬町発展のためご尽力いただきました。誠に、ありがとうございました。休刊していた議会だよりが再発行できたのも、加藤町長のご理解があつてのことでした。

さて、今年は未年。群れなす羊は、家族の安泰を意味しているそうです。羊にあやかり、議会も「暮らしやすいまち」づくりのため、さらに取り組みを進めます。そして、皆様にわかりやすい議会だよりをお届けできるように努力します。今年もどうぞよろしく願います。

(K・A)

「私たちが編集しています！」 議会だより編集委員会

委員長	新井鼓次郎	
副委員長	若林スミ子	
委員	赤岩 森夫	
委員	若林想一郎	
委員	大野 伸恵	
委員	内藤 純夫	